FCM(株)

発行日:

2015年02月20日

整理No:

46F-02-012

協力工場 不良品連絡書

不良内容

卷不良

(株) 鈴

木

記

入

協

カ 是

I 正

記 置

入

鈴

木

処

再発防止のため対策を記入の上、指定回答日までに原本を 提出して下さい。

指定回答日: 2015年03月02日

近藤 2015/2/20 広司

近藤 2015/2/20 広司

仕様番号 70 5859 999 12X XXX S (5859-36プラグカナグ) 5859-36 PARTS PLUG ANCHOR PLATE (H=0.9) 品名 金型番号 P6185 ロットNo 15.02.03.1.N.0024

状態確認及び、工程履歴確認

連絡受理日 2015/02/20 14:32:18

対象数量 22,400 1. 確認内容

返却品の処置 (数量明記)

巻き直し後画像検査

検査後数量:20,300

2. 発生原因

別紙参照

4. 流出原因

別紙参照

3. 発生防止対策

別紙参照

5. 流出防止対策

別紙参照

実施日:

日

実施日:

年

回答日:

田 D 2015年3月31日

在庫品仕掛品の確認

在庫品

仕掛品

承認 作成

標準類改訂 有 · 無

対策後15.04.01.2.N.0013~15.04.10.1.5.0024の計与ロット「おいて同不具合が無い為、有効性有りと判断がなします。

承認 黒岩 15.5.20 映次

調査 佐竹 15, 5, 20

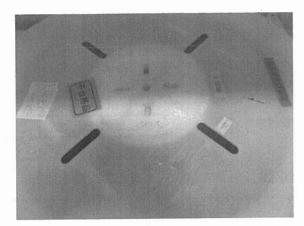
15.5.20 広司

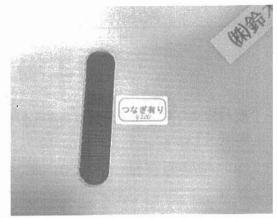
確認者

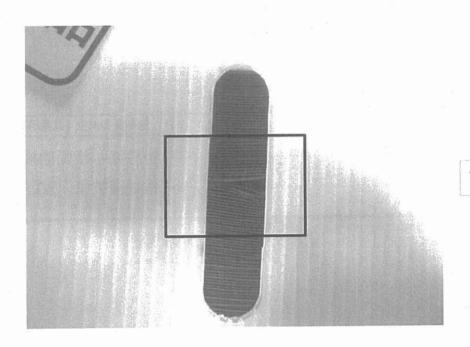
(株) 鈴木

Rev: B

SQM-10010-4







つなぎで発生

図 番一	70 5859 999 12X XXX S (5859-367
品名一	5859-36 PARTS PLUG ANCHOR PLATE
Q. T. Y-3	9,000 CUT (. ()
	15. 02. 03. 1. N. 0024.
M. LOT. No.	76 7214 3/5
M. CO., LTD.	FCM (株) (香)

株式会社鈴木

品質保証2課 沂藤

'15年 3月 31日 FCM株式会社

富山製浩部 富山県富山市八尾町保内 2-3-6 TEL 076-455-2424 FAX 076-455-2423

拝啓、貴社ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。 平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。 早速ですが下記の件について報告させていただきますので宜しくお願い致します。 敬具



5859 プラグ金具 (36P・40P) 巻き不具合の件

【内容】

5859 プラグ金具にて、巻き不具合(途中ツナギ部)が発生しているとの情報に対して調査結果を御報告致します。

不具合連絡書 No.46F-02-012

5859 プラグ金具 36P

不具合連絡書 No.46F-02-014 5859 プラグ金具 40P

【対象リール】

素材ロット: 36P・・・15.02.03.1.N.0024 (めっきロット: 2月6日724-A)

40P・・・15.01.28.1.C.0065 (めっきロット:2月2日717-A)

【工程履歷調查】

- ① 巻取り条件
- ・対象ロットを含む、同一加工日の巻き取りテンション値は、全リール同等のテンション値で巻取りを実施 しており、途中でテンション変更を行った履歴も無し。
- ② 作業履歴
- ・対象の2リールに於いて、巻き直し等の通常工程以外の作業を行った履歴無し。
- ③オペレーターへのヒアリング
- ・当該製品は製品形状の影響により、他の製品よりも比較的弱いテンションを設定し、巻き取りを行って おります。 ⇒テンションを強くすると、端子変形や競り上がりが発生し易い。

過去には、巻き取り途中までは問題なかったが、最終巻取り後に途中切断部で巻き異常が発生した経歴があり、 巻き取り条件設定が比較的シビアな製品との事でした。

【発生原因】

- ・巻き取りテンションが弱い事で、輸送時の振動や揺れにより今回の様な不具合状態になったと考えられます。
 - ⇒巻取り後の製品巻き状態は、検品時に確認している為、弊社発送時には発生は無いと思われますが、輸送時 に発生した可能性が高いです。

【流出原因】

・検品時に巻き不具合の発生がなかった為、良品として出荷しており、不具合に気付く事が出来ませんでした

【発生対策】

- ・巻き取りテンションをUPし、輸送時の振動等にも耐えられる巻き状態へ改善致します。
 - ⇒暫定対策として、現状比で約5%UP致します。数ロット確認し、問題が無いようであれば、 して、設定値を標準化致します。

次回4月1日以降の生産分より実施 ロット詳終

【流出対策】

・最終巻取り後、リール前後左右に揺らし、巻き状態に変化が無いか確認後に梱包致します。 ⇒輸送時の振動を想定しリールを揺らすことにより、巻き状態への影響を確認致します。

次回4月1日以降の生産分より実施 ロット詳細

以上 御報告とさせて頂きますが、発生対策の効果につきましては、御社へ製品到着後の確認が必要、大変お手数ですが、暫定対策後のリールにつきまして、巻き状態の確認をお願い致します。

今後ともご指導の程、宜しくお願い致します。